

平成 27 年度 十勝農試 定期作況報告

<http://www.hro.or.jp/list/agricultural/research/tokachi/sakukyo/index.html>

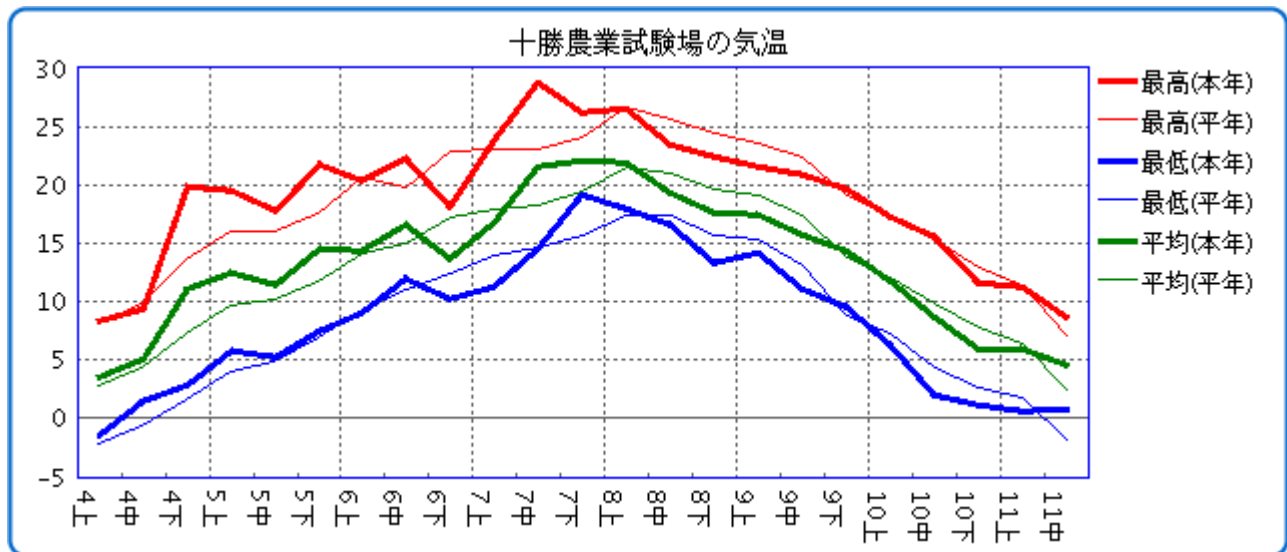
作況概要

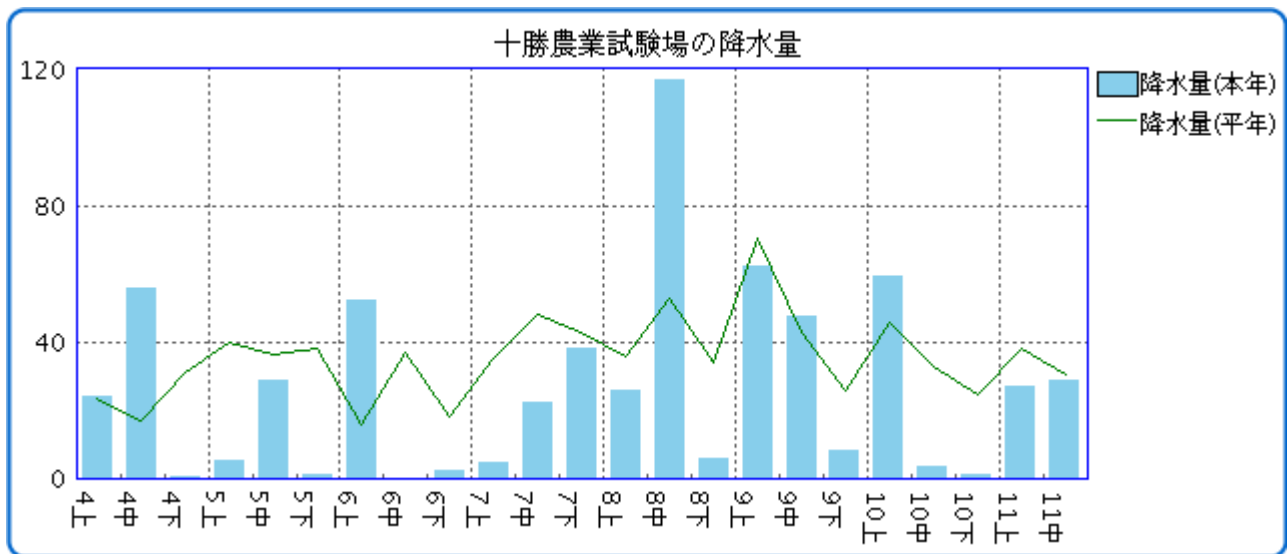
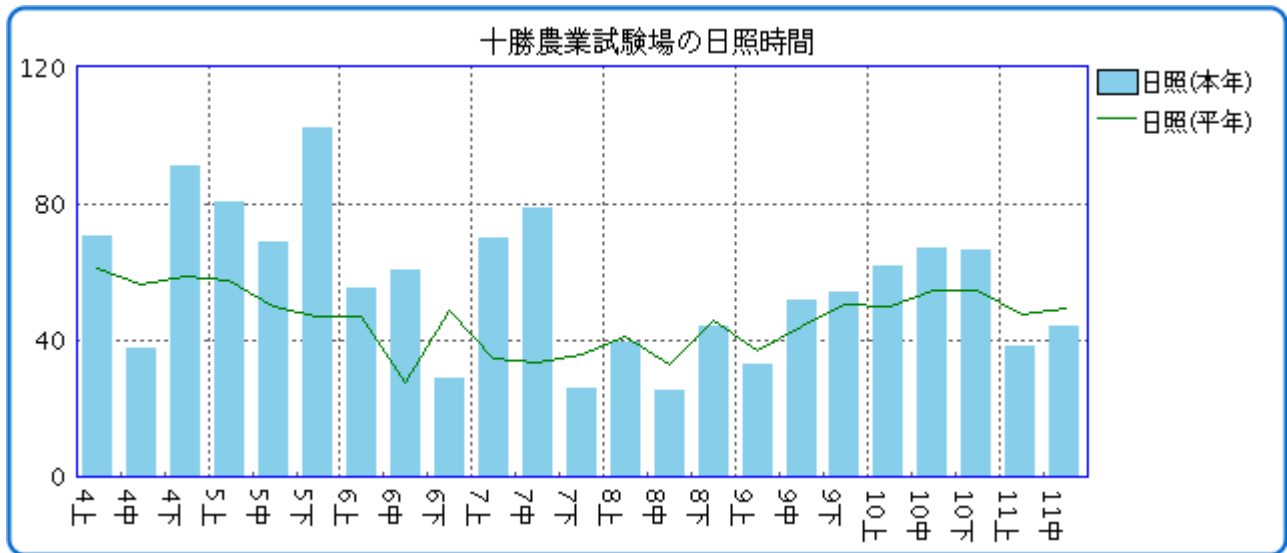
	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	—	—	—	—	やや良
6月20日	やや不良	平年並	平年並	平年並	やや良	やや良
7月20日	やや不良	平年並	やや不良	やや不良	やや不良	やや不良
8月20日	良	平年並	やや不良	やや不良	やや不良	やや不良
9月20日	—	平年並	平年並	不良	不良	平年並
10月20日	※平年並	やや不良	良	—	不良	良
11月20日	良	やや不良	良	不良	不良	良

注1) 当场作況は、十勝農業試験場における各作物の生育調査結果に基づき、平年との比較から収量予測を行うものであり、十勝管内全体の作況を表現しているものではありません。

注2) ※秋まき小麦 10月は本年播種の作況を示します。

気象経過





気 象 表

道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)			地温(℃)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
平成26年 9月	上旬	18.3	19.1	-0.8	22.3	23.8	-1.5	15.8	15.2	0.6	32.5	70.0	-37.5	5.0	4.1	0.9	26.3	39.3	-13.0	21.1	21.2	-0.1
	中旬	14.3	17.5	-3.2	18.5	22.7	-4.2	10.1	13.1	-3.0	84.0	37.2	46.8	4.0	3.0	1.0	41.2	45.5	-4.3	17.8	20.1	-2.3
	下旬	13.6	13.8	-0.2	20.3	18.9	1.4	7.5	9.1	-1.6	6.0	32.1	-26.1	2.0	3.7	-1.7	67.6	46.8	20.8	16.6	17.0	-0.4
10月	上旬	9.8	12.3	-2.5	15.8	17.6	-1.8	4.2	7.5	-3.3	14.0	44.2	-30.2	3.0	2.8	0.2	57.9	46.3	11.6	13.8	14.7	-0.9
	中旬	8.0	10.0	-2.0	13.2	15.7	-2.5	2.6	4.6	-2.0	77.5	25.5	52.0	4.0	2.4	1.6	50.4	54.5	-4.1	10.7	12.3	-1.6
	下旬	7.1	7.7	-0.6	14.1	12.8	1.3	0.9	2.7	-1.8	0.5	25.1	-24.6	1.0	2.9	-1.9	72.7	52.0	20.7	8.8	9.7	-0.9
11月	上旬	7.0	6.4	0.6	11.6	11.3	0.3	1.9	1.8	0.1	30.5	37.0	-6.5	4.0	3.6	0.4	53.8	44.1	9.7	7.7	7.9	-0.2
	中旬	2.0	2.7	-0.7	6.0	7.4	-1.4	-2.2	-1.5	-0.7	18.5	29.1	-10.6	2.0	3.0	-1.0	45.9	47.9	-2.0	4.2	4.9	-0.7
	下旬	1.5	0.4	1.1	6.5	4.9	1.6	-3.3	-4.0	0.7	0.5	16.1	-15.6	1.0	2.8	-1.8	55.6	51.4	4.2	2.4	2.2	0.2
12月	上旬	-4.0	-2.0	-2.0	1.3	2.5	-1.2	-8.6	-7.0	-1.6	23.0	27.5	-4.5	3.0	3.1	-0.1	42.4	47.4	-5.0	1.6	0.9	0.7
	中旬	-5.8	-5.6	-0.2	-0.3	-0.2	-0.1	-11.9	-11.2	-0.7	21.5	10.9	10.6	5.0	3.2	1.8	47.2	49.2	-2.0	0.3	0.5	-0.2
	下旬	-6.1	-6.0	-0.1	-1.6	-1.1	-0.5	-11.9	-11.7	-0.2	0.5	17.5	-17.0	1.0	3.7	-2.7	51.2	52.0	-0.8	0.2	0.3	-0.1
平成27年 1月	上旬	-7.5	-7.4	-0.1	-1.9	-2.0	0.1	-12.9	-13.1	0.2	3.5	7.8	-4.3	4.0	1.9	2.1	61.8	56.0	5.8	0.2	0.2	0.0
	中旬	-6.1	-9.0	2.9	-0.8	-3.1	2.3	-13.0	-15.7	2.7	3.5	3.6	-0.1	1.0	1.5	-0.5	54.3	60.9	-6.6	0.2	0.1	0.1
	下旬	-6.2	-8.0	1.8	-1.2	-2.3	1.1	-11.2	-14.7	3.5	15.5	7.7	7.8	3.0	3.1	-0.1	57.1	65.9	-8.8	0.2	0.1	0.1
2月	上旬	-8.5	-8.1	-0.4	-2.8	-2.2	-0.6	-14.5	-14.5	0.0	14.5	4.1	10.4	3.0	1.4	1.6	68.0	64.4	3.6	0.2	0.1	0.1
	中旬	-3.6	-7.0	3.4	0.5	-1.4	1.9	-8.0	-13.5	5.5	7.0	6.9	0.1	2.0	2.0	0.0	37.0	61.7	-24.7	0.2	0.1	0.1
	下旬	-1.8	-6.0	4.2	2.1	0.0	2.1	-7.0	-13.0	6.0	40.0	8.1	31.9	4.0	3.1	0.9	43.6	55.3	-11.7	0.2	0.1	0.1
3月	上旬	-1.2	-3.8	2.6	2.2	1.4	0.8	-5.5	-9.6	4.1	107.0	14.0	93.0	7.0	2.1	4.9	30.5	69.1	-38.6	0.3	0.2	0.1
	中旬	0.3	-1.0	1.3	4.9	3.6	1.3	-4.7	-6.2	1.5	22.0	12.8	9.2	2.0	2.1	-0.1	62.7	59.0	3.7	0.4	0.2	0.2
	下旬	2.7	0.5	2.2	7.4	5.4	2.0	-1.8	-4.3	2.5	3.5	17.8	-14.3	3.0	3.3	-0.3	69.4	73.4	-4.0	0.4	0.5	-0.1
4月	上旬	3.5	2.8	0.7	8.4	8.2	0.2	-1.5	-2.2	0.7	24.0	23.2	0.8	3.0	2.5	0.5	70.3	60.7	9.6	3.1	1.8	1.3
	中旬	5.1	4.3	0.8	9.3	9.9	-0.6	1.4	-0.6	2.0	55.5	16.5	39.0	6.0	2.9	3.1	37.5	56.2	-18.7	7.0	4.9	2.1
	下旬	11.0	7.3	3.7	19.8	13.6	6.2	2.9	1.6	1.3	0.5	31.0	-30.5	1.0	4.5	-3.5	91.2	58.4	32.8	10.2	7.8	2.4
5月	上旬	12.5	9.7	2.8	19.5	16.0	3.5	5.8	4.0	1.8	5.0	39.9	-34.9	2.0	3.9	-1.9	80.4	57.6	22.8	13.2	10.9	2.3
	中旬	11.5	10.2	1.3	17.8	16.1	1.7	5.3	4.9	0.4	28.5	36.2	-7.7	7.0	4.5	2.5	68.7	49.8	18.9	13.5	12.0	1.5
	下旬	14.6	11.8	2.8	21.8	17.5	4.3	7.5	6.9	0.6	1.0	37.8	-36.8	2.0	4.5	-2.5	102.2	46.6	55.6	15.5	13.7	1.8
6月	上旬	14.4	14.2	0.2	20.3	20.6	-0.3	9.0	9.4	-0.4	52.0	15.7	36.3	3.0	3.5	-0.5	55.3	46.7	8.6	16.0	16.0	0.0
	中旬	16.6	15.0	1.6	22.3	19.8	2.5	11.9	11.1	0.8	0.0	36.9	-36.9	0.0	3.8	-3.8	60.4	28.2	32.2	19.0	17.6	1.4
	下旬	13.6	17.2	-3.6	18.2	22.9	-4.7	10.3	12.5	-2.2	2.5	18.4	-15.9	3.0	3.3	-0.3	28.6	48.3	-19.7	18.0	19.5	-1.5
7月	上旬	16.8	17.9	-1.1	23.7	23.0	0.7	11.2	14.0	-2.8	4.5	34.8	-30.3	2.0	3.0	-1.0	69.7	34.4	35.3	19.4	20.1	-0.7
	中旬	21.6	18.3	3.3	28.7	23.1	5.6	14.6	14.6	0.0	22.0	47.8	-25.8	2.0	3.6	-1.6	78.5	33.2	45.3	22.0	20.6	1.4
	下旬	22.1	19.4	2.7	26.1	24.1	2.0	19.1	15.6	3.5	38.0	42.8	-4.8	6.0	3.8	2.2	25.6	35.7	-10.1	23.7	21.7	2.0
8月	上旬	21.9	21.5	0.4	26.6	26.7	-0.1	18.0	17.4	0.6	26.0	35.3	-9.3	2.0	3.8	-1.8	39.1	40.6	-1.5	24.1	23.1	1.0
	中旬	19.3	21.0	-1.7	23.4	25.6	-2.2	16.5	17.4	-0.9	117.0	52.6	64.4	7.0	3.5	3.5	24.9	32.7	-7.8	22.3	22.9	-0.6
	下旬	17.6	19.7	-2.1	22.4	24.5	-2.1	13.4	15.7	-2.3	5.5	33.8	-28.3	2.0	3.6	-1.6	44.2	45.3	-1.1	20.8	21.8	-1.0
9月	上旬	17.5	19.1	-1.6	21.6	23.6	-2.0	14.1	15.4	-1.3	62.5	70.3	-7.8	5.0	4.1	0.9	32.6	36.7	-4.1	20.6	21.2	-0.6
	中旬	15.8	17.4	-1.6	20.9	22.3	-1.4	11.1	13.1	-2.0	47.5	42.5	-5.0	6.0	3.0	3.0	51.5	43.8	7.7	18.6	20.1	-1.5
	下旬	14.3	13.8	0.5	19.7	19.1	0.6	9.5	8.8	0.7	8.0	25.4	-17.4	2.0	3.3	-1.3	53.9	50.5	3.4	17.4	17.0	0.4
10月	上旬	11.8	12.1	-0.3	17.2	17.4	-0.2	6.3	7.2	-0.9	59.5	45.5	14.0	3.0	3.0	0.0	61.8	49.9	11.9	13.8	14.7	-0.9
	中旬	8.6	9.8	-1.2	15.6	15.4	0.2	2.0	4.4	-2.4	3.5	32.8	-29.3	2.0	2.6	-0.6	67.2	54.2	13.0	11.4	12.3	-0.9
	下旬	5.9	7.7	-1.8	11.6	13.0	-1.4	1.1	2.6	-1.5	1.0	24.7	-23.7	2.0	3.0	-1.0	66.4	54.3	12.1	8.9	9.7	-0.8
11月	上旬	5.3	6.4	-1.1	10.1	11.4	-1.3	0.6	1.7	-1.1	27.0	38.0	-11.0	3.0	3.5	-0.5	37.9	46.3	-8.4	6.4	7.9	-1.5
	中旬	4.6	2.4	2.2	8.7	7.1	1.6	0.8	-1.8	2.6	28.5	30.1	-1.6	3.0	3.1	-0.1	44.1	49.8	-5.7	6.6	4.9	1.7

平成 26 年

- 9 月 平均気温は中旬が低かった。降水量は上下旬が少なく、中旬がかなり多かった。日照時間は上旬が少なく、下旬が多かった。
- 10 月 平均気温は上中旬が低かった。降水量は上下旬が少なく、中旬がかなり多かった。日照時間は上下旬が多かった。
- 11 月 平均気温は下旬が高かった。降水量は中下旬が少なかった。日照時間は平年並であった。
- 12 月 平均気温は上旬が低かった。降水量は中旬が多く、下旬が少なかった。日照時間は平年並であった。

平成 27 年

- 1 月 平均気温は中下旬が高かった。降水量、日照時間は平年並であった。
- 2 月 平均気温は中下旬が高かった。降水量は下旬が多かった。日照時間は中下旬が少なかった。
- 3 月 平均気温は高かった。降水量は上旬がかなり多く、下旬は少なかった。日照時間は上旬がかなり少なかった。
- 4 月 平均気温は下旬がかなり高かった。降水量は中旬が多く、下旬がかなり少なかった。日照時間は中旬が少なく、下旬がかなり多かった。
- 5 月上旬 平均気温はかなり高く、降水量はかなり少なかった。日照時間は多かった。
- 5 月中旬 平均気温は高く、降水量は平年並であった。日照時間は多かった。
- 5 月下旬 平均気温は高く、降水量はかなり少なかった。日照時間はかなり多かった。
- 6 月上旬 平均気温・日照時間は平年並であった。降水量は多かった。
- 6 月中旬 平均気温は高く、降水量はかなり少なかった。日照時間は多かった。
- 6 月下旬 平均気温はかなり低く、降水量・日照時間は少なかった。
- 7 月上旬 平均気温は低く、降水量はかなり少なかった。日照時間はかなり多かった。
- 7 月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なかった。日照時間はかなり多かった。
- 7 月下旬 平均気温はかなり高かった。降水量は平年並、日照時間はやや少なかった。
- 8 月上旬 平均気温・降水量・日照時間ともに平年並であった。
- 8 月中旬 平均気温は低く、降水量はかなり多かった。日照時間はやや少なかった。
- 8 月下旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。
- 9 月上旬 平均気温は低く、降水量・日照時間は平年並であった。
- 9 月中旬 平均気温は低く、降水量・日照時間は平年並であった。
- 9 月下旬 平均気温・日照時間は平年並であった。降水量は少なかった。
- 10 月上旬 平均気温は平年並で、降水量・日照時間はやや多かった。10 月 6 日に初霜を観測した。
- 10 月中旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間はやや多かった。
- 10 月下旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間はやや多かった。
- 11 月上旬 平均気温は低く、降水量はやや少なかった。日照時間は平年並であった。
- 11 月中旬 平均気温は高く、降水量・日照時間は平年並であった。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、6月中旬まで高く経過した。その後、6月下旬～7月上旬は低く経過し、7月中下旬は高く経過した。8月上旬は平年並に経過したが、8月中旬以降は低く経過した。よって、この期間の平均気温の積算値は平年より45℃高い2,556℃となり、平年比102%であった。

日照時間は、平年に比べて、6月中旬まで多く経過した。その後、6月下旬は少なく、7月上旬から中旬はかなり多く、7月下旬はやや少なく経過した。8月上旬以降は、8月中旬がやや少なかったが、平年並に経過した。よって、この期間の日照時間の積算値は平年より184時間多い816時間となり、平年比129%であった。

降水量は、平年に比べて、6月上旬と8月中旬が平年より多かった他は、平年並～少なく経過し、特に6月中旬～7月上旬はかなり少なかった。よって、この期間の降水量の積算値は平年より154mm少ない420mmとなり、平年比73%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、5月上旬～6月中旬までの高温多照、5月上旬および6月中旬～7月上旬までの少雨、6月下旬の少照、6月下旬～7月上旬の低温、7月上旬中旬の多照、7月中下旬の高温、8月中旬以降の低温が特徴的であった。積算の平均気温は平年並、日照時間は平年より多く、降水量は平年より少なかった。

農耕期間の積算値 道総研(十勝農業試験場)

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	地温 (℃)
4月中旬 ～ 11月上旬 比較	本年	3,040	4,247	1,955	1,178	567	68	3,487
	10年平均	2,994	4,133	2,019	951	764	75	3,422
	比較	46	114	△ 64	227	△ 197	△ 7	65
5月上旬 ～ 9月下旬 比較	本年	2,556	3,400	1,813	816	420	51	2,901
	10年平均	2,511	3,314	1,848	632	574	55	2,843
	比較	45	86	△ 35	184	△ 154	△ 4	58

季節調査について

平成26年の根雪始は平年より2日早く、平成27年の根雪終は平年より4日遅かったことから、積雪期間は平年より6日長い129日間であった。晩霜は平年より21日早く、初霜は平年より3日早かったことから、無霜期間は平年より18日長い164日間であった。降雪始は、平年と同じ11月8日であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H26.10.7	H26.12.3	H27.4.10	129	H27.4.17	H27.4.14	H27.4.24	H27.10.6	164	H27.11.8
平年	10.11	12.5	4.6	123	4.29	4.18	5.15	10.9	146	11.8
比較	-4	-2	4	6	-12	-4	-21	-3	18	0

平成27年度 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
10月20日	やや不良	播種は平年より1日早く、出芽期は3日早かった。出芽後、気温は平年より低く経過し、葉数は平年よりやや少なく、草丈は平年並みで、茎数は少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
5月20日	平年並	融雪期は4月3日で、雪腐病の発生は少なかった。起生期の茎数は越冬前を上回っており、越冬状況は良好であった。草丈は平年より高く、茎数は平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並みである。
6月20日	やや不良	5月下旬は高温・少雨に経過したため生育は早まり、出穂期は平年より6日早い6月1日であった。一方、干ばつ傾向となったことから草丈は平年より低く、茎数は平年より少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
7月20日	やや不良	6月下旬は低温に経過したが、7月中旬は高温・多照に経過し、成熟期は平年より5日早い7月20日であった。干ばつ傾向が続いたため稈長は平年より短く、穂数は平年より少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	良	6月下旬から7月上旬にかけて低温に経過し、さらに7月上旬は日照時間が長かったため、登熟は順調に進んだ。このためリットル重、千粒重は平年より重く、2.2mm篩い上率はやや高かった。子実重は平年比129%で多収となった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種は平年より1日、出芽期は3日それぞれ早く、越冬前の生育は順調であった。雪腐病の発生は少なく、越冬状況は良好であった。5月中旬までの気象は順調に経過し、生育は概ね平年並みであった。5月下旬以降は干ばつ傾向となり、出穂期は平年より6日早かったが、草丈、茎数は平年を下回って推移した。成熟期は平年より5日早く、稈長は短く、穂数は少なかった。6月下旬から7月上旬にかけて低温に経過し、さらに7月上旬は日照時間が長かったことから登熟は順調に進み、リットル重、千粒重は平年より重く、2.2mm篩い上率はやや高く、子実重は平年比129%で多収となった。検査等級は1等であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名	きたほなみ			
	本年	平年	比較	
項目/年次				
播種期(月日)	9.22	9.23	△ 1	
出芽期(月日)	9.29	10.2	△ 3	
起生期(月日)*	4.10	-	-	
出穂期(月日)	6.1	6.7	△ 6	
成熟期(月日)	7.20	7.25	△ 5	
葉数(枚)	10月20日	2.6	3.2	△ 0.6
	11月15日*	5.3	-	-
草丈(cm)	10月20日	17.6	17.7	△ 0.1
	5月20日	50.6	46.7	3.9
	6月20日	85.4	95.8	△ 10.4
茎数(本/㎡)	10月20日	252	443	△ 191
	11月15日*	1,263	-	-
	起生期*	1,561	-	-
	5月20日	1,259	1,206	53
成熟期	6月20日	582	755	△ 173
	稈長(cm)	77	88	△ 11
	穂長(cm)	8.5	8.6	△ 0.1
穂数(本/㎡)	562	720	△ 158	
子実重(kg/10a)	862	666	196	
同上対平年比(%)	129	100	29	
リットル重(g)	852	814	38	
2.2mm篩い上率(%)	95.8	94.3	1.5	
千粒重(g)	42.6	38.6	4.0	
検査等級	1	2上	-	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成25年収穫(豊作)、22年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。

備考2) △は平年より早、少、短を表す。*は越冬前後の生育を示すが、平年値がないため本年分のみ示した。

耕種概要

一区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/㎡)
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.22	255

肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥
硫安	38	8				追肥(4/14)
	19	4				追肥(5/25)

平成27年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
10月20日	平年並	播種は平年より4日早く、出芽期は5日早かった。出芽後、気温は概ね平年並に経過し、日照時間は9月第6半旬を除いて平年より長かった。このため分けつが進み、葉数は平年並で、草丈は平年より短く、茎数は多かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
5月20日		
6月20日		
7月20日		
8月20日		

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.18	9.22	△ 4
出芽期(月日)		9.25	9.30	△ 5
葉数(枚)	10月20日	3.5	3.5	0.0
草丈(cm)	10月20日	17.7	20.4	△ 2.7
茎数(本/m ²)	10月20日	792	529	263

備考1) 平年値は、前7か年中、平成27年収穫(豊作)、22年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。

備考2) △は平年より早、少、短を表す。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/m ²)	
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.18	255	
肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥

平成27年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年並の5月20日であった。播種後、好天に恵まれたため出芽は良好で、出芽期は平年より4日早かった。しかし、出芽後は気温の低い日が多く、主茎長・主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬の低温により、生育は停滞した。期間を通して降水量が著しく少なく干ばつ傾向となり、主茎長は平年を下回った。7月10日以降の高温により、開花始は平年並の7月13日となった。分枝数は平年より多いが、主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	適度な降水により干ばつ傾向は解消された。着莢数は平年をやや下回ったものの、7月下旬は高温に経過したことから、粒肥大は平年より早く進んでいる。主茎長は平年を下回ったが、分枝数は平年を上回り、主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	平年並	期間を通して低温に経過したが、成熟期は平年より2日早かった。主茎長は平年を下回ったが、分枝数は平年を上回り、着莢数と主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	やや不良	着莢数、一莢内粒数は平年並であったが、百粒重は平年よりかなり軽かった。このため、子実重は平年対比95%とやや下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
11月20日	やや不良	播種期は平年並の5月20日であった。播種後、好天に恵まれ、出芽期は平年より4日早かった。6月中旬以降は降水量が著しく少なく、また6月下旬から7月上旬まで低温に経過したことから、生育は停滞した。7月10日以降の高温により、開花始は平年並の7月13日となった。7月中旬から下旬まで高温に経過したことから、粒肥大は平年より早く進んだ。8月中旬以降、低温に経過したが、成熟期は平年より2日早く、登熟期間は短かった。初期生育が停滞したことから、主茎長は平年より短かった。着莢数、一莢内粒数は平年並であったが、百粒重は平年よりかなり軽かった。このため、子実重は平年対比95%とやや下回った。屑粒率は低く、検査等級は“2中”で平年を上回った。 以上のことから、本年の作況はやや不良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.20	5.20	0	
出芽期(月日)	5.30	6.3	△4	
出芽率(%)	91.3	90.8	0.5	
開花始(月日)	7.13	7.13	0	
成熟期(月日)	9.20	9.22	△2	
主茎長 (cm)	6月20日	13.3	11.4	1.9
	7月20日	54.2	62.0	△7.8
	8月20日	63.0	75.5	△12.5
	9月20日	-	76.7	-
	成熟期	63.9	73.4	△9.5
主茎節数 (節)	6月20日	3.3	3.0	0.3
	7月20日	10.4	10.3	0.1
	8月20日	10.8	10.5	0.3
	9月20日	-	10.8	-
	成熟期	10.9	10.5	0.4
分枝数 (本/株)	7月20日	6.2	3.8	2.4
	8月20日	6.3	4.5	1.8
	9月20日	-	4.5	-
	成熟期	6.4	3.9	2.5
着莢数 (莢/株)	8月20日	70.0	75.8	△5.8
	9月20日	-	67.9	-
	成熟期	65.5	66.3	△0.8
一莢内粒数(粒)	1.86	1.79	0.07	
子実重(kg/10a) ³⁾	354	372	△18	
百粒重(g) ³⁾	34.7	39.9	△5.2	
屑粒率(%)	0.1	1.9	△1.8	
品質(検査等級) ⁴⁾	2中	3上	-	
子実重対平年比(%)	95	100	△5	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成26年(豊作年)及び21年(凶作年)を除く5か年平均である。

- 2) △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 水分含量15%に換算した値。
 4) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種日(月日)	種子処理
25.2	3	緑肥えん麦	60	20	2	8,333	5.20	クルーザーMAX
施肥量(kg/10a)								
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3	なし	なし			

平成27年度 十勝農試 定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日遅い5月26日であった。播種後6月2日までまとまった降雨がなく、出芽はややばらついたが、概ね順調であった。主茎長は平年をやや下回ったが、本葉数は平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや不良	6月下旬は低温寡照に経過し、期間を通して降水量が著しく少なく干ばつ傾向となり、主茎長、分枝数は平年を下回り、本葉数は平年をやや下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	開花期は平年より2日遅かった。7月下旬は高温に経過し、主茎長及び本葉数は平年並で、分枝数は平年並からやや多かった。着莢数は平年を下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	平年並	8月中旬以降やや低温に経過したことから登熟期間は平年に比べ長くなり、成熟期は遅れている。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数及び分枝数は平年を上回った。着莢数は「きたろまん」及び「エリモショウズ」で平年より多く、「アカネダイナゴン」で少なかった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	良	成熟期は平年より6～9日遅かった。「きたろまん」及び「エリモショウズ」は、百粒重は平年並であったが、着莢数及び一莢内粒数が平年を上回ったことから、子実重の平年比はそれぞれ120%及び122%であった。「アカネダイナゴン」は、着莢数が平年より少なかったものの、一莢内粒数及び百粒重が平年を上回ったことから、子実重の平年比は118%であった。屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種は平年より2日遅く、出芽は概ね順調であった。6月中旬から7月上旬まで降水量が著しく少なく干ばつ傾向になり、また、6月下旬が低温寡照に経過したことから、初期生育は停滞した。7月中旬以降高温に経過し、降雨もあったことから生育は回復した。開花始は平年より2日遅かった。8月中旬以降やや低温に経過したことから登熟期間は平年に比べ長くなり、成熟期は平年より6～9日遅かった。「きたろまん」及び「エリモショウズ」では、百粒重は平年並であったが、着莢数及び一莢内粒数が平年を上回ったことから、子実重の平年比はそれぞれ120%及び122%であった。「アカネダイナゴン」は、着莢数が平年より少なかったものの、一莢内粒数及び百粒重が平年を上回ったことから、子実重の平年比は118%であった。屑粒率は平年より低く、検査等級は平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			アカネダイナゴン			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.26	5.24	2	5.26	5.24	2	5.26	5.24	2	
出芽期(月日)	6.10	6.7	3	6.8	6.7	1	6.11	6.8	3	
開花始(月日)	7.24	7.22	2	7.24	7.22	2	7.25	7.23	2	
成熟期(月日)	9.21	9.12	9	9.21	9.15	6	9.29	9.21	8	
主茎長 (cm)	6月20日	3.7	4.4	△ 0.7	3.7	5.0	△ 1.3	3.9	5.1	△ 1.2
	7月20日	15.1	24.7	△ 9.6	16.1	26.1	△ 10.0	14.4	23.6	△ 9.2
	8月20日	72.4	73.6	△ 1.2	71.7	76.2	△ 4.5	79.3	84.4	△ 5.1
	9月20日	77.9	80.1	△ 2.2	76.7	81.5	△ 4.8	89.5	93.6	△ 4.1
	成熟期	77.9	80.1	△ 2.2	76.7	82.2	△ 5.5	89.5	93.8	△ 4.3
本葉数 (枚)	6月20日	0.9	0.9	0.0	0.8	0.9	△ 0.1	0.7	0.9	△ 0.2
	7月20日	6.7	7.6	△ 0.9	7.1	7.8	△ 0.7	7.2	8.0	△ 0.8
	8月20日	12.7	12.3	0.4	14.0	13.5	0.5	15.4	15.2	0.2
主茎節数 (節)	9月20日	15.2	12.9	2.3	16.0	13.9	2.1	17.5	15.8	1.7
	成熟期	15.2	12.9	2.3	16.0	14.0	2.0	17.5	15.7	1.8
分枝数 (本/株)	7月20日	2.7	3.9	△ 1.2	1.9	4.1	△ 2.2	2.6	4.2	△ 1.6
	8月20日	5.4	4.1	1.3	4.3	4.6	△ 0.3	5.2	5.1	0.1
	9月20日	4.2	3.5	0.7	4.3	4.1	0.2	5.2	5.0	0.2
	成熟期	4.2	3.5	0.7	4.3	4.0	0.3	5.2	5.0	0.2
着莢数 (莢/株)	8月20日	58.1	67.6	△ 9.5	65.1	72.5	△ 7.4	54.9	70.9	△ 16.0
	9月20日	58.3	53.2	5.1	66.6	60.5	6.1	65.4	75.3	△ 9.9
	成熟期	58.3	53.2	5.1	66.6	60.3	6.3	65.4	74.4	△ 9.0
一莢内粒数(粒)	7.15	6.36	0.79	6.94	6.08	0.86	5.46	4.12	1.34	
総重(kg/10a)	771	639	132	732	695	37	895	644	251	
子実重(kg/10a)	463	387	76	452	371	81	447	380	67	
百粒重(g)	15.3	15.7	△ 0.4	13.0	13.6	△ 0.6	18.6	17.2	1.4	
屑粒率(%)	1.1	3.2	△ 2.1	0.9	5.6	△ 4.7	2.2	5.3	△ 3.1	
品質(検査等級)	2中	3中	-	2中	3中	-	2中	4上	-	
子実重対平年比(%)	120	100	20	122	100	22	118	100	18	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成21年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
 4) 品質(検査等級)は旧農産物規格規定(一般小豆の規格その1(素俵))に準ずるものである。

平成27年度 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日遅い5月28日であった。播種後6月2日までまとまった降雨がなく、出芽期は手亡類は平年並で、金時類で4日遅れた。しかし、草丈は平年並で、葉数はわずかに下回った。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや不良	6月下旬から7月上旬まで気温が低く経過し、6月中旬以降降水量が著しく少なく、干ばつ傾向となり生育は停滞していた。そのため、金時類は開花始は平年並であったが、草丈および分枝数は平年を下回り、葉数も平年をやや下回った。一方、7月10日以降高温に経過したため、手亡類では開花始が平年より3日早く、草丈および葉数は平年並で、分枝数は下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	7月下旬は高温で経過したが、草丈は手亡類では平年と比べやや下回り、金時類では大きく下回った。分枝数と着莢数は手亡類、金時類ともに平年をやや下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	成熟期は平年より3~4日早かった。手亡類では平年に比べ、着莢数は同程度で、百粒重はやや重かったが、一莢内粒数は少なく、子実重は軽かった。金時類では、着莢数、一莢内粒数および百粒重のいずれも平年を下回り、子実重は平年を大きく下回った。 8月下旬から成熟期までやや低温で経過し、降雨が平年より少なかったことから、手亡類では芽発粒および腐敗粒は少なく、屑粒率は平年より低かった。金時類では、裂開粒や変形粒が見られたが、腐敗粒および色流れ粒の発生は少なく、屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種は平年より1日遅く、出芽期は金時類で平年より4日遅かった。6月下旬から7月上旬まで低温で経過した上、6月中旬以降は少雨で干ばつ傾向となったことから生育は抑制された。金時類の開花始は平年並だったが、7月10日以降高温に経過したため、手亡類の開花始は平年より3日早かった。7月中旬から8月上旬まで高温で推移したため、手亡類・金時類ともに成熟期は平年より3~4日早かった。 手亡類では平年に比べ、百粒重はやや重かったが、一莢内粒数は少なく、子実重は平年比90%と低収であった。金時類では、着莢数、一莢内粒数、百粒重のいずれも平年を下回り、子実重は「大正金時」が平年比57%、「福勝」が平年比70%と著しい低収であった。 倒伏の発生は少なく、8月下旬から成熟期までやや低温で経過し、降雨が平年より少なかった。そのため、手亡類では芽発粒および腐敗粒は少なく、金時類では裂開粒や変形粒が見られたが、腐敗粒および色流れ粒の発生は少なく、屑粒率は平年より低く、検査等級は平年をもに上回った。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	雷 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	
出芽期(月日)	6.8	6.8	0	6.13	6.9	4	6.14	6.10	4	
開花始(月日)	7.18	7.21	△3	7.12	7.12	0	7.12	7.13	△1	
成熟期(月日)	9.14	9.18	△4	8.31	9.4	△4	9.5	9.8	△3	
草丈 (cm)	6月20日	7.1	6.6	0.5	8.8	9.7	△ 0.9	8.7	9.5	△ 0.8
	7月20日	47.5	46.6	0.9	34.9	50.3	△ 15.4	35.6	50.3	△ 14.7
	8月20日	62.8	66.6	△ 3.8	38.1	56.8	△ 18.7	43.5	60.6	△ 17.1
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	57.0	63.6	△ 6.6	37.5	55.2	△ 17.7	42.9	58.3	△ 15.4
葉数 (枚)	6月20日	0.5	0.9	△ 0.4	0.3	0.7	△ 0.4	0.6	0.9	△ 0.3
	7月20日	6.2	6.6	△ 0.4	3.0	3.6	△ 0.6	3.3	3.8	△ 0.5
	8月20日	7.8	7.1	0.7	3.5	3.6	△ 0.1	3.4	3.9	△ 0.5
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
主莖節数 (節)	成熟期	8.8	8.9	△ 0.1	5.0	5.6	△ 0.6	5.2	5.7	△ 0.5
分枝数 (本/株)	7月20日	6.4	8.5	△ 2.1	5.8	7.5	△ 1.7	5.0	7.4	△ 2.4
	8月20日	8.8	8.9	△ 0.1	5.5	6.5	△ 1.0	5.6	6.0	△ 0.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	7.3	8.3	△ 1.0	5.0	6.1	△ 1.1	4.5	5.6	△ 1.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	33.0	36.2	△ 3.2	17.1	18.1	△ 1.0	16.0	17.4	△ 1.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	32.5	31.9	0.6	16.7	16.9	△ 0.2	14.2	15.9	△ 1.7
一莢内粒数 (粒)	3.66	4.45	△ 0.79	2.34	3.00	△ 0.66	2.48	2.80	△ 0.32	
総重 (kg/10a)	619	658	△ 39	409	573	△ 164	497	594	△ 97	
子実重(kg/10a)	338	376	△ 38	170	296	△ 126	216	310	△ 94	
百粒重(g)	36.2	33.6	2.6	60.9	71.8	△ 10.9	79.6	87.3	△ 7.7	
屑粒率(%)	6.9	16.9	△ 10.0	10.2	15.6	△ 5.4	8.7	19.0	△ 10.3	
品質(検査等級)	1	3下	-	2上	3上	-	2上	3中	-	
子実重対平年比(%)	90	100	△ 10	57	100	△ 43	70	100	△ 30	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成23年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
 ただし、9月20日の各調査項目の平年値は、年次により成熟期後となるため算出していない。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。
 4) 品質(検査等級)は、旧農産物規格規定(普通いんげんの規格その1(素俵))に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12	3	えん麦	60	20	2	8,333	5.28
施肥量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
2.4	20.0	10.4	4.0	なし	なし		

平成27年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしょ

月	作況	事由
6月20日	やや良	植付期は平年より2日早い5月8日であった。植え付け後の気温が高かったため、萌芽期は平年に比べ4～6日早かった。萌芽後の気温は平年並～高く、茎長は平年並からやや上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや不良	開花始めは平年に比べ4～6日早かった。6月中旬以降の少雨により圃場が乾燥し、生育が抑制され、茎長は平年を下回っている。また7月中旬の高温のため塊茎の肥大も不良で、上いも重は平年を下回っている。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	7月中旬以降の降雨により塊茎の肥大は進んだが、上いも重は平年を下回っている。また、でん粉価も平年を下回っている。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	枯凋期は「男爵薯」が平年より10日早く、「トヨシロ」では、平年並であった。塊茎の肥大期間が短かった「男爵薯」では一個重が軽く、上いも重は平年を下回った。「トヨシロ」では上いも数が少なく、上いも重は平年をやや下回った。でん粉価は平年に比べ低かった。以上のことから、現在の作況は不良である。
10月20日	不良	「コナフブキ」の枯凋期は平年に比べ8日早く、上いも数は平年を上回ったが、一個重が軽かったため上いも重は平年を下回った。でん粉価は平年に比べかなり低く、でん粉重は平年をかなり下回った。以上のことから、前回の「男爵薯」「トヨシロ」を含め今年の作況は不良である。
11月20日	不良	植付期は平年より2日早い5月8日であった。植え付け後気温が高く経過したため、萌芽期は平年に比べ4～6日早かった。6月中旬以降の少雨により圃場が乾燥し、生育が抑制され、茎長は平年を下回って推移した。開花始めは平年に比べ4～6日早かった。枯凋期は「トヨシロ」では平年並であったが、「男爵薯」で10日、「コナフブキ」で8日早かった。上いも重は、圃場の乾燥の影響で「トヨシロ」を除き一個重が軽く、平年を下回った。特に「男爵薯」では枯凋期が早く塊茎の肥大期間が短かったため平年比77%とかなり低かった。「トヨシロ」は上いも数が少なく平年比94%とやや低かった。でん粉価は地上部の生育が抑制されたことから平年に比べ低かった。「コナフブキ」のでん粉重は平年比78%とかなり低かった。以上のことから、今年の作況は不良である。

生育データ

品種名		男爵薯			トヨシロ			コナフブキ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)		5.8	5.10	△ 2	5.8	5.10	△ 2	5.8	5.10	△ 2
萌芽期(月日)		5.26	5.30	△ 4	5.27	6.2	△ 6	5.26	6.1	△ 6
開花始(月日)		6.25	6.29	△ 4	6.27	7.1	△ 4	6.23	6.29	△ 6
枯凋期(月日)		8.22	9.1	△ 10	9.4	9.4	0	9.18	9.26	△ 8
茎長 (cm)	6月20日	26.0	26.9	△ 0.9	23.4	19.4	4.0	37.8	29.0	8.8
	7月20日	41.5	55.8	△ 14.3	54.1	70.3	△ 16.2	66.5	85.4	△ 18.9
	8月20日	41.7	57.8	△ 16.1	53.4	74.6	△ 21.2	65.9	100.9	△ 35.0
茎数 (本/株)	6月20日	3.4	4.0	△ 0.6	2.9	2.9	0.0	3.9	3.6	0.3
	7月20日	3.9	4.4	△ 0.5	2.8	3.1	△ 0.3	4.8	4.3	0.5
7月20日	上いも重(kg/10a)	1,655	2,277	△622	1,752	2,112	△360	1,424	1,761	△337
8月20日	上いも重(kg/10a)	3,159	4,229	△ 1,070	3,761	4,183	△422	3,302	3,816	△514
	同上平年比(%)	75	100	△25	90	100	△10	87	100	△13
	でん粉価(%)	13.7	15.3	△ 1.6	15.7	16.1	△ 0.4	19.1	20.8	△ 1.7
収穫期	上いも数(個/株)	11.8	11.6	0.2	9.0	10.3	△ 1.3	13.3	11.3	2.0
	上いも一個重(g)	62	83	△21	105	96	9	68	90	△22
	上いも重(kg/10a)	3,235	4,228	△993	4,031	4,310	△279	4,013	4,409	△396
	中以上いも重(kg/10a)	2,074	3,602	△ 1,528	3,558	3,812	△254	—	—	—
	でん粉価(%)	13.3	14.9	△ 1.6	15.4	16.2	△ 0.8	18.9	21.9	△ 3.0
	でん粉重(kg/10a)	395	587	△192	580	654	△74	719	919	△200
平年比 (%)	上いも重	77	100	△23	94	100	△6	91	100	△9
	でん粉重	67	100	△33	89	100	△11	78	100	△22

備考) 1)平年値は、前7か年中、22年(凶作年)及び平成24年(豊作年)を除く5か年平均である。

2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
40.5	3	緑肥 トウモロコシ	75	30	4,444	5.8
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	なし	なし	

平成27年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は平年より4日早い4月23日であった。4月下旬の降水量はかなり少なかったが、移植時の土壌水分が十分で、5月5日に降水があったことから活着は順調であった。活着後は高温に経過したため、草丈・葉数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	やや良	5月下旬以降気温は平年並から高く、草丈・葉数ともに平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや不良	6月中旬以降の少雨により圃場が乾燥し、生育は抑制され、草丈・葉数ともに平年を下回っている。また根重も平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	7月下旬以降降雨があったが、地上部の生育は回復しておらず草丈は平年を下回った。また根重も平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	平年並	平年に比べ気温が低く推移し、9月上旬にまとまった降雨があったことから、生育は回復し、根重は平年並となった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	良	8月中旬以降気温が低めに経過し、また9月中旬以降比較的日照に恵まれたため、根中糖分は平年に比べかなり高かった。根重は平年をやや上回り、糖量は平年比110%であった。 以上のことから、本年の作況は良である。
11月20日	良	移植期は平年より4日早い4月23日であった。移植後の降水量は少なかったが、土壌水分が十分であったことから活着は順調であった。活着後高温に経過したため、初期生育は順調で6月まで草丈・葉数ともに平年を上回った。6月中旬以降少雨に経過したため圃場が乾燥し、地上部の生育は抑制され、根重も8月までは平年を下回った。7月下旬以降の降雨で干ばつ傾向は解消したため、その後生育は回復し根重は9月には平年並となり、最終の根重は平年をやや上回った。根中糖分は、8月中旬以降気温が低めに経過し、また9月中旬以降比較的日照に恵まれたため、平年に比べかなり高かった。糖量は平年比110%であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		アーベント			リッカ(参考)		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		3.17	3.18	△1	3.17	3.18	△1
発芽期(月日)		3.25	3.26	△1	3.25	3.25	0
移植期(月日)		4.23	4.27	△4	4.23	4.27	△4
収穫期(月日)		10.20	10.19	1	10.20	10.20	0
草丈 (cm)	5月20日	7.5	6.0	1.5	8.2	5.6	2.6
	6月20日	40.4	34.7	5.7	41.8	37.5	4.3
	7月20日	45.7	59.8	△ 14.1	46.1	67.0	△ 20.9
	8月20日	46.3	66.0	△ 19.7	47.1	74.1	△ 27.0
	9月20日	51.4	65.5	△ 14.1	55.7	74.0	△ 18.3
	10月20日	52.7	62.0	△ 9.3	55.8	71.4	△ 15.6
生葉数 (枚)	5月20日	6.5	4.9	1.6	6.9	5.1	1.8
	6月20日	15.0	13.0	2.0	14.3	13.4	0.9
	7月20日	19.1	22.1	△ 3.0	17.6	19.6	△ 2.0
	8月20日	28.3	26.0	2.3	20.1	22.9	△ 2.8
	9月20日	33.6	28.8	4.8	29.3	26.5	2.8
	10月20日	33.6	28.7	4.9	29.3	26.8	2.5
根重 (kg/10a)	7月20日	1,899	2,384	△ 485	2,197	2,411	△ 214
	8月20日	4,583	4,787	△ 204	4,661	5,165	△ 504
	9月20日	5,991	6,000	△ 9	6,878	6,629	249
	10月20日	6,620	6,398	222	7,210	7,168	42
茎葉重 (kg/10a)		3,884	4,974	△ 1,090	3,437	4,646	△ 1,209
根重 (kg/10a)		6,620	6,398	222	7,210	7,168	42
根中糖分 (%)		18.06	16.92	1.14	17.58	16.00	1.58
糖量 (kg/10a)		1,195	1,083	112	1,266	1,147	119
T/R 比		0.59	0.78	△0.19	0.48	0.65	△0.17
平年比 (%)	茎葉重	78	100	△ 22	74	100	△ 26
	根重	103	100	3	101	100	1
	根中糖分	107	100	7	110	100	10
	糖量	110	100	10	110	100	10

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成26年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5か年平均である。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。
リッカの平年値は過去6年(平成21～26年)の平均値であり、参考データとする。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数
			(cm)	(cm)	(株/10a)
86.4	3	緑肥 トウモロコシ	60	23.8	7,003

施肥量 (kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₅	堆肥	その他
15	31.5	21	7.5	0.45	3000	なし